



我が家の防火対策



🔥 自分と家族の命を守るために

①避難経路の確認

火災が発生した際の避難経路を家族で確認し、常日頃から避難の妨げになる物は置かないようにしましょう。

②消火器の確認

消火器はすぐに使えるよう、設置場所や使用方法を確認しましょう。

③火災の発生を周囲に伝える

火災が発生した際は大きな声で家族や近隣住民に知らせ、速やかに避難を開始しましょう。

④住宅用火災警報器の確認

住宅用火災警報器は火災の早期発見に有効です。もしもの時にきちんと作動するよう定期的に点検をしましょう。(設置から10年が交換目安です。)

まだご自宅に設置されていない場合は早めに設置しましょう。

🔥 自宅を火事にしないために

①寝たばこをしない

出火原因で多いのは「たばこ」です。寝たばこは絶対にやめ、吸い殻は完全に火が消えてから捨てましょう。

②ストーブの周囲に物を置かない

ストーブによる火災の多くはストーブに物が接触することで発生しています。布団や洗濯物など燃えやすい物を近くに置かない(使わない)よう注意しましょう。

③調理中にこんろから離れない

こんろに火をつけたまま離れるのは大変危険です。調理中はこんろから離れないようにし、やむを得ず離れる際は火を消しましょう。

④コンセントの確認

コンセントはたこ足に配線せず、劣化した電気コードは使用しないようにしましょう。

また、コンセントの周囲にほこりが溜まっていると火災の原因になるので、定期的に清掃しましょう。



令和4年度 全国統一防火標語

お出掛けは マスク戸締り 火の用心

